

阿波市全庁評価シート 平成21年度実施事業対象

PLAN	No.	28	1	基本事務事業名	適応指導事業	事務事業名	適応指導事業	公的関与	9	シート作成日	平成22年6月15日			
	部局名	教育委員会			課名	学校教育課	主務課長名	前田晋志		シート作成者名	岡本正和			
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的業務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		1. 人が輝くまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 学校教育の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(4) 心の問題への対応			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	阿波市適応指導教室の設置及び運営に関する要綱				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市内在住の小学生及び中学生で、心理的・情緒的な原因等による不登校やひきこもり傾向の児童生徒。										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	心理的・情緒的な原因等による不登校やひきこもり傾向にある児童生徒に対して、相談及び集団活動に参加できるような指導を通して、学校生活への復帰や社会的自立を支援することにより、不登校児童生徒を出さない環境をつくる。									
				今年度										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 教科学習 個々の学習状況を基に個別指導計画を立て、基礎及び基本的な学習指導を行います。													
	② 体験活動 社会見学、スポーツ活動、野外活動、調理実習、地域行事への参加等を通じ、社会性及び協調性を培う指導を行います。													
	③ 相談活動 集団生活、悩み、進路など個々の課題についての相談を通して、自己理解及び自己実現への支援を行います。													
	④ 関係機関との連携 担任教諭、不登校問題に対する対策運営協議会、関係機関との連携を強化し、学校生活復帰に向けた支援を行います。													
	⑤ 訪問活動 阿波っ子スクールまで通級できない児童生徒に対して定期的に家庭訪問を行い、不登校の状況調査を行います。													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由	単位		平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	最終目標					
	学校復帰率		学校復帰を目標としています。	%	目標	100	100	100	100					
					実績	80	90							
					目標									
					実績									
					目標									
				実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	適応指導費
			平成	20	年度決算	平成	21	年度決算	平成	22	年度予算	備考		
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円			
		県支出金	850		千円	937		千円			千円			
		地方債			千円			千円			千円			
		その他特定財源			千円			千円			千円			
		一般財源	115		千円	268		千円	1,620		千円			
		計(A)	965		千円	1,205		千円	1,620		千円			
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100	人	612	千円	0.080	人	503	千円	0.080	人	492	千円
		臨時・嘱託職種	適応教室指導員			適応教室指導員			適応教室指導員					
臨時・嘱託工数・経費		1.000	人	1,800	千円	1.000	人	1,800	千円	1.000	人	1,800	千円	
全体事業費(A+B)				3,377	千円			3,508	千円			3,912	千円	

阿波市全庁評価シート 平成21年度実施事業対象

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価		
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	不登校の児童生徒がいる限り個々の状況を把握し、学校復帰や社会的自立に向けた支援を行う必要があります。また、中学校卒業後も何らかの支援を必要としている者も多く、彼らが自立できるような支援も必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	不登校児童生徒自身の心の問題が絡んでくるので成果の有無は見えにくいですが、適応指導を継続することによって成果の向上は期待できます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	不登校児童生徒全員が学校復帰できていないが、利用者5名中小学生男子2名が学校に復帰できました。また、3名の中学生が高校進学を目指すようになりました。適応指導教室での活動を通して、自分と向き合い少しずつ自信をつけています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない			
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している			
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	不登校児童生徒をできるだけ出さないようにするための実践的な指導を行うもので、事務改善等によりコストを下げる余地は少ないと思われます。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	阿波っ子ハイスクールの開設により中学校卒業後も何らかの支援を必要としている者にとっての居場所や情報を得る場として一定の役割を果たすことができました。しかし、社会的に自立するためには継続的及び長期的な支援を行って行く必要があります。本来は小・中学生が対象となっているので、中学校卒業後の支援のあり方についての検討が必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	阿波市内には、高校にも行けず阿波っ子ハイスクールにも来れない生徒は依然多くいるように思われます。高校とも連携をとりながら学校復帰への支援(本人、保護者)を継続していく必要があります。					関係機関と連絡を密にして推進していく必要があります。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成21年度実施事業対象

PLAN	No.	28	基本事務事業名	外国人青年招致事業	事務事業名	外国人青年招致事業	公的関与	9	シート作成日	平成22年6月15日			
	部局名	教育委員会		課名	学校教育課	主務課長名	前田晋志		シート作成者名	岡本正和			
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)	1. 人が輝くまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(1) 学校教育の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策	(2) 生きる力の育成を重視した教育内容の充実			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	語学指導を行う外国青年招致事業				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市内小中学校児童生徒・地域住民										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	英語を使ってALTとのコミュニケーション活動を行うことにより、児童生徒に英語学習への強い動機付けをし、英語力の向上を目指します。									
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
① 中学校英語教育のサポート及び英語教師の補助教材の作成支援を行います。													
② 小学校英語活動の充実・推進を図ります。													
③ 地域住民を対象とした英会話教室を開催し、英語に対する理解を深め、地域住民とのコミュニケーションを図ります。													
④													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	最終目標					
					AL T配置校	市内4中学校全てに配置します。	校	目標	4	4	4	4	
	1週間当たりの時間数	より多くの時間を英語に触れさせる必要があります。	時間数	目標	41	42	42	42					
				実績	41	42							
	目標												
	実績												
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	10	教育費	項	1	教育総務課	目	3	外国青年招致事業
			平成 20 年度決算	平成 21 年度決算	平成 22 年度予算	備考							
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円							
		県支出金		千円	千円	千円							
		地方債		千円	千円	千円							
		その他特定財源		1,572 千円	1,458 千円	1,572 千円							
		一般財源		3,372 千円	3,319 千円	4,421 千円							
		計(A)		4,944 千円	4,777 千円	5,993 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.200 人	1,224 千円	0.100 人	628 千円	0.100 人	615 千円					
		臨時・嘱託職種	ALT(外国語指導助手)		ALT(外国語指導助手)		ALT(外国語指導助手)						
臨時・嘱託工数・経費		4.000 人	14,400 千円	4.000 人	14,400 千円	4.000 人	14,400 千円						
	全体事業費(A+B)		20,568 千円	19,805 千円	21,008 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							少ない	大きい		少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	市内全児童生徒の英語によるコミュニケーション能力の向上や、国際理解を深めることを目的とした事業であり、そのために必要な人的環境を整備する役割が行政にあるので、この事業の必要生は大きいものがあります。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	英語力の向上は国際理解の第一歩という意味で貢献度は高いものがあります。また、英語に触れる機会が多いほど成果の向上が期待できます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	児童生徒にとっては生きた英語によるコミュニケーションの楽しさを体験できることで、外国の言語や文化に対する興味や関心を高めることができます。また、語学力の向上・国際理解教育の推進に効果を得られています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input checked="" type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 適当	現在のJETプログラムによる事業では、予算面で費用がかかりかかる。民間業者に委託することにより、より安い経費で事業の実施は可能と思われるます。	<input checked="" type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	評価点	一次評価					二次評価				
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
	今後の方向性	3	4	3	1	B	3	4	3	2	B
		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input checked="" type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input checked="" type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		
		自治体国際化協会の斡旋により招致しているため、ALT個々の能力や適応性等に個人差があるので対応に苦慮することもあります。また、1年で帰国するケースもあるので、招致する費用等も大きいものがあります。コスト面、機能性等を考慮検討していく必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
改革案と実行計画	慣れない外国生活により1年で帰国するケースもあるので、生活に対する不安を解消し、より充実した活動を支援していきます。また同時に、コスト面等から民間業者委託も視野に入れた検討を行います。					コスト面から見直す必要があると思われるます。					
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成21年度実施事業対象

PLAN	No.	28	基本事務事業名	奨学金交付事業		事務事業名	奨学金交付事業		公的関与	9	シート作成日	平成22年6月15日		
	部局名	教育委員会			課名	学校教育課		主務課長名	前田晋志		シート作成者名	岡本正和		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		1. 人が輝くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(5) 青少年の健全育成				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(1) 健全育成体制の整備				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市奨学金交付条例		
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		高等学校及び大学に在学する者で、学習意欲があるにもかかわらず経済的理由により就学困難な者										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	学習意欲・能力のある生徒、学生が経済的理由で就学する機会が閉ざされないよう経済的負担を軽減します。									
				今年度										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 高等学校、高等専門学校、大学に在学する者に制度の周知を行います。													
	② 奨学金申請の受付及び審査を行います。													
	③ 奨学金申請者に対し審査委員会で審査後、認定基準を満たした者に奨学金を交付します。													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	最終目標				
	奨学金申請者数		申請に基づくもので目標値は設定にならない。		人	目標								
						実績	93	119						
	奨学金交付率		申請者が認定基準を満たしたら交付します。		%	目標	100	100	100	100				
						実績	84.9	82.3						
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	10 教育費		項	1 教育総務費		目	4 奨学金費
			平成 20 年度決算	平成 21 年度決算	平成 22 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円			
		県支出金			千円			千円			千円			
		地方債			千円			千円			千円			
		その他特定財源			695 千円			681 千円			681 千円			
		一般財源			7,601 千円			9,791 千円			9,865 千円			
		計(A)			8,296 千円			10,472 千円			10,546 千円			
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.200 人	1,224 千円		0.100 人	628 千円		0.100 人	615 千円				
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)				9,520 千円			11,100 千円			11,161 千円				

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価		
							少ない	大きい				少ない	大きい	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	学習意欲がありながら経済的理由により就学困難な者からの申請希望は多く、阿波市の将来を担う優秀な人材育成のためにも有益な事業であり、市の役割は大きいものがあります。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	学習意欲がありながら経済的理由により就学が困難な者に対し、奨学金を交付することにより、就学継続が可能になります。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	申請に基づくものなので、申請者数、交付者数の目標設定は困難ですが、奨学金交付事業の目標は概ね達成できています。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	申請者の経済的負担を軽減することを目的としているので、効率化の余地は少ないと思われます。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
ACTION	評価点	一次評価					二次評価							
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	4	3	3	A	4	4	3	3	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	厳しい経済情勢等により、交付対象者が年々増えてきています。有益な事業ではあるが、市の厳しい財政事情の中、今の制度を維持できるか否か苦慮しています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	最近の経済情勢を踏まえると、学習意欲がありながら経済的理由により就学困難な者に対し、就学上必要な奨学金を交付する事業は有効で意義ある制度ですが、市の財政事情等を考慮しながら、将来的には事業目的に応じた見直しを行う必要があります。					本事業は必要であるが、財政負担が大きく、将来的に見直しが必要です。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成21年度実施事業対象

PLAN	No.	28	—	4	基本事務事業名	小学校管理運営事務	事務事業名	小学校管理運営事務	公的関与	1	シート作成日	平成22年6月15日			
	部局名	教育委員会			課名	学校教育課		主務課長名	前田晋志		シート作成者名	前田晋志			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		1. 人が輝くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 学校教育の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(1) 学校施設の整備				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		学校教育法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市内全ての小学校											
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	教育環境の整備を行い、良好な教育環境を提供し、児童の健全育成を図ります。										
				今年度											
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 小学校施設を安全に維持していくための施設修繕を行います。														
	② 小学校施設の管理業務を専門の業者に委託して適正な維持管理を行います。														
	③ スクールバスの適正な維持管理や運行業務を委託して安全・安心な運営を行います。														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	最終目標					
	管理業務委託項目数		学校施設の管理業務を専門業者に委託しています。		項目	目標	10	10	10	10					
						実績	10	10							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	10	教育費	項	2	小学校費	目	1	小学校管理費
			平成 20 年度決算	平成 21 年度決算	平成 22 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円				
		県支出金			千円			千円			千円				
		地方債			千円			千円			千円				
		その他特定財源			千円			千円			千円				
		一般財源	22,311 千円		22,021 千円		22,944 千円								
		計(A)	22,311 千円		22,021 千円		22,944 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.400 人	2,447 千円		0.300 人	1,885 千円		0.300 人	1,844 千円					
		臨時・嘱託職種	学校用務員				学校用務員				学校用務員				
臨時・嘱託工数・経費		2.000 人	3,043 千円		3.000 人	4,716 千円		2.000 人	3,043 千円						
全体事業費(A+B)		27,802 千円		28,622 千円		27,831 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価		
							少ない	大きい				少ない	大きい	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	児童が1日の大半を過ごす場所なので、安全・安心で快適な学校生活を送るための施設の維持補修や、継続的な施設の管理業務は必要です。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	学校施設は災害時の避難場所でもあるので、施設の管理業務の委託等で良好な環境が維持できます。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	経年により施設が劣化しているので修繕にも限界があるが、適正な管理業務の実施により良好な教育環境が維持できています。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	コスト面を考慮すると建築の資格を持っている職員の配置が望まれます。管理業務委託業者との交渉が円滑になると同時に、業務内容にも精通しているためコスト削減につながります。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
ACTION	評価点	一次評価					二次評価							
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	4	3	1	B	4	4	3	1	B			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	厳しい財政事情で経常的経費予算の削減が求められる一方で、施設の経年劣化による修繕費や施設の管理業務の重要性は増すばかりでなので、管理業務の見直しが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	平成20年度から簡易な修繕工事は関係機関によるボランティアで実施しています。今後もボランティアの協力、管理業務の見直し等を検討し、適正な委託によるコスト削減に努めていきます。					今後とも、改善を図る必要があります。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成21年度実施事業対象

PLAN	No.	28	—	5	基本事務事業名	小学校教育振興補助金事務	事務事業名	小学校教育振興補助金事務	公的関与	1	シート作成日	平成22年6月15日			
	部局名	教育委員会			課名	学校教育課		主務課長名	前田晋志		シート作成者名	清田美恵子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		1. 人が輝くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 学校教育の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(2) 生きる力の育成を重視した教育内容の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		教育基本法			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市内全ての小学生及び小学校											
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	小学校教育が円滑かつ継続的に実施されるよう、必要な財政上の支援を講じて教育の振興を図ります。										
				今年度											
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 遠距離通学の児童に通学補助を行います。														
	② 特別支援学級の円滑な運営に必要な補助を行います。														
	③ 運動会の開催に必要な補助を行います。														
	④ 教育研究大会の円滑な運営に必要な補助を行います。														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	最終目標					
	補助項目数		小学校教育の振興を図るため 必要な補助金を交付します。		項目	目標	4	5	6	6					
						実績	4	5							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
			平成 20 年度決算	平成 21 年度決算	平成 22 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金			千円	千円	千円								
		県支出金			千円	千円	千円								
		地方債			千円	千円	千円								
		その他特定財源			千円	千円	千円								
		一般財源	2,652 千円		2,969 千円	4,167 千円									
		計(A)	2,652 千円		2,969 千円	4,167 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	612 千円	0.100 人	628 千円	0.200 人	1,229 千円							
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		3,264 千円		3,597 千円	5,396 千円										

		チェック項目				一次評価		一次評価の説明		二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。				<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	子どもたちのよりよい教育活動のためには必要です。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	子どもたちの学力向上、豊かな人間性の育成、健康・体力の向上につながり、より充実した教育活動につながります。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。				<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる			<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。				<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	小学校教育活動の振興が図られています。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。				<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。				<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。				<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。				<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	義務教育における教育活動の事業なので、効率化の余地は少ないと思われるが、厳しい財政事情を考慮すると補助事業の見直しも必要です。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。				<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 3	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 3	達成度 3	効率性 3	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input checked="" type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input checked="" type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	小学校教育活動の振興を図るためには財政上の措置は必要ですが、厳しい財政事情のもと、事業内容や金額の見直しが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	補助事業の実績や近隣自治体の状況等を精査・検討して、事業内容や金額の見直しを検討します。					見直しをする必要があります。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成21年度実施事業対象

PLAN	No.	28	基本事務事業名	中学校管理運営事務	事務事業名	中学校管理運営事務	公的関与	1	シート作成日	平成22年6月15日				
	部局名	教育委員会		課名	学校教育課	主務課長名	前田晋志		シート作成者名	前田晋志				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託							
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他		<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等							
	総合計画	基本構想(政策)	1. 人が輝くまちづくり			実施計画	事業の開始・終了							
		基本計画(施策)	(1) 学校教育の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策	(1) 学校施設の整備			<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	学校教育法						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市内全ての中学校											
		目的(どうい う状態に したいのか)	最終的	教育環境の整備を行い、良好な教育環境を提供し、生徒の健全育成を図ります。										
			今年度											
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 中学校施設を安全に維持していくための施設修繕を行います。													
	② 中学校施設の管理業務を専門の業者に委託して適正な維持管理を行います。													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	最終目標						
	管理業務委託項目数	学校施設の管理業務を専門業者に委託しています。	項目	目標	10	10	10	10						
				実績	10	10								
				目標										
				実績										
				目標										
			実績											
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	10	教育費	項	3	中学校費	目	1	中学校管理費	
			平成 20 年度決算	平成 21 年度決算	平成 22 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源	10,782	千円	10,461	千円	11,206	千円						
		計(A)	10,782	千円	10,461	千円	11,206	千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.400	人	2,447	千円	0.300	人	1,885	千円	0.300	人	1,844	千円
		臨時・嘱託職種	学校用務員											
臨時・嘱託工数・経費		0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	1.000	人	1,522	千円	
全体事業費(A+B)			13,229	千円	12,346	千円	14,571	千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価		
							少ない	大きい				少ない	大きい	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	生徒が1日の大半を過ごす場所なので、安全・安心で快適な学校生活を送るための施設の維持補修や、継続的な施設の管理業務は必要です。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	学校施設は災害時の避難場所でもあるので、施設の管理業務の委託等で良好な環境が維持できます。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	経年により施設が劣化しているので修繕にも限界があるが、適正な管理業務の実施により良好な教育環境が維持できています。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	コスト面を考慮すると建築の資格を持っている職員の配置が望まれます。管理業務委託業者との交渉が円滑になると同時に、業務内容にも精通しているためコスト削減につながります。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
ACTION	評価点	一次評価					二次評価							
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	4	3	1	B	4	4	3	1	B			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	厳しい財政事情で経常的経費予算の削減が求められる一方で、施設の経年劣化による修繕費や施設の管理業務の重要性は増すばかりなので、管理業務の見直しが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	平成20年度から簡易な修繕工事は関係機関によるボランティアで実施しています。今後もボランティアの協力、管理業務の見直し等を検討し、適正な委託によるコスト削減に努めて行きます。					今後とも改善を図る必要があります。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成21年度実施事業対象

PLAN	No.	28	7	基本事務事業名	中学校教育振興補助金事務	事務事業名	中学校教育振興補助金事務	公的関与	1	シート作成日	平成22年6月15日			
	部局名	教育委員会		課名	学校教育課	主務課長名	前田晋志		シート作成者名	清田美恵子				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		1. 人が輝くまちづくり		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(1) 学校教育の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
			主要施策		(2) 生きる力の育成を重視した教育内容の充実		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		教育基本法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市内全ての中学生及び中学校										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	中学校教育が円滑かつ継続的に実施されるよう、必要な財政上の支援を講じて教育の振興を図ります。									
			今年度											
事業の活動内容	① 生徒会活動に必要な補助を行います。													
	② 特別支援学級の円滑な運営に必要な補助を行います。													
	③ 進路指導に必要な補助を行います。													
	④ 修学旅行の実施に必要な補助を行います。													
	⑤ 生徒派遣費用に必要な補助を行います。													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	最終目標				
	補助項目数	中学校教育の振興を図るため必要な補助金を交付します。		項目	目標		8	9	9	9				
		実績			8	9								
		目標												
		実績												
		目標												
実績														
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
			平成 20 年度決算	平成 21 年度決算	平成 22 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円							
		県支出金	千円		千円		千円							
		地方債	千円		千円		千円							
		その他特定財源	千円		千円		千円							
		一般財源	10,902 千円		11,750 千円		11,954 千円							
		計(A)	10,902 千円		11,750 千円		11,954 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	612 千円		0.200 人	1,257 千円		0.200 人	1,229 千円				
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)		11,514 千円		13,007 千円		13,183 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	子どもたちのよりよい教育活動の推進のためには必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	子どもたちの学力向上、豊かな人間性の育成、健康・体力の向上につながり、より充実した教育活動につながります。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input checked="" type="radio"/>	いえない	<input type="radio"/>	いえる		<input checked="" type="radio"/>	いえない	<input type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	中学校教育活動の振興が図られています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	義務教育における教育活動の一環事業なので、効率化の余地は少ないと思われるが、厳しい財政事情を考慮すると補助事業の見直しも必要です。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	3	3	2	B	4	3	3	3	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input checked="" type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input checked="" type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	中学校教育活動の振興を図るには財政上の措置は必要ですが、厳しい財政事情のもと、事業内容や金額の見直しが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	補助事業の実績や近隣自治体の状況等を精査・検討して、事業内容や金額の見直しを検討します。					見直しをする必要があります。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成21年度実施事業対象

PLAN	No.	28	—	8	基本事務事業名	幼稚園管理運営事務	事務事業名	幼稚園管理運営事務	公的関与	1	シート作成日	平成22年6月14日																																																																																																																																																																
	部局名	教育委員会		課名	学校教育課		主務課長名	前田晋志		シート作成者名	阿部多賀子																																																																																																																																																																	
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託																																																																																																																																																																	
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等																																																																																																																																																																	
	総合計画	基本構想(政策)		1. 人が輝くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了																																																																																																																																																																		
		基本計画(施策)		(1) 学校教育の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし																																																																																																																																																																
		主要施策		(2) 生きる力の育成を重視した教育内容の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		学校教育法																																																																																																																																																																
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市内幼稚園園児及び保護者																																																																																																																																																																								
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	幼稚園における教育内容・体制の充実・施設の適正な維持管理により、安全・安心・快適な教育活動を行います。																																																																																																																																																																							
				今年度																																																																																																																																																																								
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																																																																																																																																																																											
	① 施設に係る光熱水費等の支払い事務を行います。																																																																																																																																																																											
	② 各種設備の委託業務による維持管理を行います。警備業務、消防設備保守点検、浄化槽維持管理、一般廃棄物処理、遊具点検などです。																																																																																																																																																																											
	③ 施設の維持に必要な修繕・補修を行います。																																																																																																																																																																											
	④ 各種健診をはじめとした保健事業を行います。																																																																																																																																																																											
	⑤																																																																																																																																																																											
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	最終目標																																																																																																																																																																		
	委託項目数	維持管理、保守点検業務を業者委託をしています。		項目	目標		7	7	7	7																																																																																																																																																																		
					実績		7	7																																																																																																																																																																				
	修繕件数	修繕の発生処理状況を示しています。		件	目標		40	40	40	40																																																																																																																																																																		
					実績		55	38																																																																																																																																																																				
						目標																																																																																																																																																																						
						実績																																																																																																																																																																						
	<table border="1"> <tr> <td>予算費目</td> <td>会 計</td> <td colspan="3">一般会計</td> <td>款</td> <td>10</td> <td>教育費</td> <td>項</td> <td>4</td> <td>幼稚園費</td> <td>目</td> <td>1</td> <td>幼稚園費</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>平成 20 年度決算</td> <td>平成 21 年度決算</td> <td>平成 22 年度予算</td> <td colspan="8">備考</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">直接事業費</td> <td>国庫支出金</td> <td></td> <td>千円</td> <td></td> <td>千円</td> <td></td> <td>千円</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> <td>千円</td> <td></td> <td>千円</td> <td></td> <td>千円</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> <td>千円</td> <td></td> <td>千円</td> <td></td> <td>千円</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>その他特定財源</td> <td></td> <td>39,885 千円</td> <td></td> <td>37,854 千円</td> <td></td> <td>33,326 千円</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> <td>0 千円</td> <td></td> <td>0 千円</td> <td></td> <td>395 千円</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>計(A)</td> <td></td> <td>39,885 千円</td> <td></td> <td>37,854 千円</td> <td></td> <td>33,721 千円</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">人件費(B)</td> <td>正職員工数・経費</td> <td>0.700 人</td> <td>4,283 千円</td> <td>0.700 人</td> <td>4,398 千円</td> <td>0.700 人</td> <td>4,302 千円</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>臨時・嘱託職種</td> <td colspan="2">幼稚園助教諭</td> <td colspan="2">幼稚園助教諭</td> <td colspan="2">幼稚園助教諭</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>臨時・嘱託工数・経費</td> <td>17.000 人</td> <td>28,866 千円</td> <td>26.000 人</td> <td>45,458 千円</td> <td>26.000 人</td> <td>44,148 千円</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">全体事業費(A+B)</td> <td></td> <td>73,034 千円</td> <td></td> <td>87,711 千円</td> <td></td> <td>82,171 千円</td> <td colspan="6"></td> </tr> </table>													予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	4	幼稚園費	目	1	幼稚園費			平成 20 年度決算	平成 21 年度決算	平成 22 年度予算	備考								直接事業費	国庫支出金		千円		千円		千円							県支出金		千円		千円		千円							地方債		千円		千円		千円							その他特定財源		39,885 千円		37,854 千円		33,326 千円							一般財源		0 千円		0 千円		395 千円							計(A)		39,885 千円		37,854 千円		33,721 千円							人件費(B)	正職員工数・経費	0.700 人	4,283 千円	0.700 人	4,398 千円	0.700 人	4,302 千円							臨時・嘱託職種	幼稚園助教諭		幼稚園助教諭		幼稚園助教諭								臨時・嘱託工数・経費	17.000 人	28,866 千円	26.000 人	45,458 千円	26.000 人	44,148 千円							全体事業費(A+B)			73,034 千円		87,711 千円		82,171 千円					
予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	4	幼稚園費	目	1	幼稚園費																																																																																																																																																															
		平成 20 年度決算	平成 21 年度決算	平成 22 年度予算	備考																																																																																																																																																																							
直接事業費	国庫支出金		千円		千円		千円																																																																																																																																																																					
	県支出金		千円		千円		千円																																																																																																																																																																					
	地方債		千円		千円		千円																																																																																																																																																																					
	その他特定財源		39,885 千円		37,854 千円		33,326 千円																																																																																																																																																																					
	一般財源		0 千円		0 千円		395 千円																																																																																																																																																																					
	計(A)		39,885 千円		37,854 千円		33,721 千円																																																																																																																																																																					
人件費(B)	正職員工数・経費	0.700 人	4,283 千円	0.700 人	4,398 千円	0.700 人	4,302 千円																																																																																																																																																																					
	臨時・嘱託職種	幼稚園助教諭		幼稚園助教諭		幼稚園助教諭																																																																																																																																																																						
	臨時・嘱託工数・経費	17.000 人	28,866 千円	26.000 人	45,458 千円	26.000 人	44,148 千円																																																																																																																																																																					
全体事業費(A+B)			73,034 千円		87,711 千円		82,171 千円																																																																																																																																																																					

PLAN

DO

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	幼稚園が存続していく限り、老朽化する施設に対して、修繕等の必要性は増えています。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	施設の維持管理は、園児が安心・安全な環境で過ごすために重要です。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	施設の老朽化に伴い、修繕箇所が増加傾向にあります。簡易な修繕についてはボランティアが行うことで、コストを抑えつつ、早期の保育環境改善につながっています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	幼稚園の業務全般において、職員の負担が特に小規模園では大きくなっています。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	老朽化の進んでいる幼稚園の修繕が、簡易・緊急的なもの以外で予算執行状況との兼ね合いにより応急措置でのいれているところもあり、職員の業務負担が増えています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	業務負担の軽減のため施設環境改善の見直しを含めて総点検し、抜本的に必要な修繕等があれば要望していきます。					スクールバス委託業務については見直しが必要です。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成21年度実施事業対象

PLAN	No.	28	基本事務事業名	小学校英語活動事業	事務事業名	小学校英語活動事業	公的関与	9	シート作成日	平成22年6月15日		
	部局名	教育委員会		課名	学校教育課	主務課長名	前田晋志		シート作成者名	前田晋志		
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)	1. 人が輝くまちづくり			実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)	(1) 学校教育の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年
		主要施策	(2) 生きる力の育成を重視した教育内容の充実			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市内全ての小学生									
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	外国語を通じて、言葉や文化に慣れ親しみ、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成します。								
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)										
① 阿波市内全ての小学生に、日本人英語講師による英語活動を行います。												
② 月に1時間程度は外国人英語講師も参加し、担任教師や日本人英語講師とともに英語活動を行います。												
③ 小中連携協議会を開催し、より良い英語活動の実践について研究します。												
④												
⑤												
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	最終目標				
	日本人英語講師配置校	阿波市内全ての小学校に配置	校	目標	10	10	10	10				
				実績	10	10						
	年間時間数	より多くの時間英語にふれる必要があります。	学習時間	目標	35	35	35	35				
				実績	35	35						
				目標								
			実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	10 教育費	項	2 小学校費	目	2 教育振興費		
			平成 20 年度決算	平成 21 年度決算	平成 22 年度予算	備考						
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円						
		県支出金		千円	千円	千円						
		地方債		千円	千円	千円						
		その他特定財源		千円	千円	千円						
		一般財源		1,515 千円	1,543 千円	1,399 千円						
		計(A)		1,515 千円	1,543 千円	1,399 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.080 人	489 千円	0.070 人	440 千円	0.070 人	430 千円				
		臨時・嘱託職種	英語指導講師		英語指導講師		英語指導講師					
臨時・嘱託工数・経費		5.000 人	9,900 千円	5.000 人	10,800 千円	5.000 人	9,900 千円					
	全体事業費(A+B)		11,904 千円	12,783 千円	11,729 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	国際化が進む中で、将来的に国際社会で活躍できる人材を育成するためには、早い時期から外国語の文化や言語に慣れ親しむことは必要です。			<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	外国語能力の向上は国際理解の第一歩という意味でこの事業の貢献度は高いものがあります。外国語に触れる機会が多いほど成果の向上が期待できるため、すべての小学校に派遣することは適切です。			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	21年度に行ったアンケートでは、英語活動がとても楽しいと答えた児童は95%、先生の使っている英語がよくわかると答えた児童は80%を占めおり、児童の関心・意欲が高まり事業の目的が達成されています。			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない				<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している				<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	義務教育における教育活動の一環として行っているため、効率化の余地は少ないと思われます。			<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
	今後の方向性	4	4	3	4	A	4	4	3	4	A		
		<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
		事業導入4年が経過し、子どもたちの英語力の向上に大きな成果が挙がってきているが、指導者の人材確保、教職員の英語活動についての共通理解、教育課程の編成等に改善の余地があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	平成23年度から新学習指導要領のもと、5、6年生において英語活動が完全実施となるため、新しい課程の作成が急がれます。小学校6年間の活動が中学校の英語教育にスムーズに移行できるよう中学校との連携を図ります。					更に推進していく必要があります。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成21年度実施事業対象

PLAN	No.	28	10	基本事務事業名	理科教育振興事業	事務事業名	小学校理科教育振興事業	公的関与	2	シート作成日	平成22年6月15日			
	部局名	教育委員会		課名	学校教育課	主務課長名	前田晋志		シート作成者名	岡本正和				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		1. 人が輝くまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 学校教育の充実			<input type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(1) 学校施設の整備			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		理科教育振興法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市内の小学校										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	阿波市内小学校の理科・算数教育の充実に必要な教材備品の整備を行います。									
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
① 理科・算数教育の充実に必要な教材備品の整備を行います。														
② 国庫補助金の申請を行います。														
③														
④														
⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	最終目標					
	整備率		整備の充実を図るため		%	目標 35	35	80	100					
						実績 30.3	70							
						目標								
						実績								
						目標								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
			平成 20 年度決算	平成 21 年度決算	平成 22 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金	750 千円		6,349 千円		795 千円							
		県支出金	千円		千円		千円							
		地方債	千円		千円		千円							
		その他特定財源	千円		千円		千円							
		一般財源	771 千円		6,662 千円		795 千円							
	計(A)		1,521 千円		13,011 千円		1,590 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.027 人	165 千円	0.200 人	1,257 千円	0.030 人	184 千円						
		臨時・嘱託職種												
		臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		1,686 千円		14,268 千円		1,774 千円								

		チェック項目				一次評価		一次評価の説明		二次評価	
						少ない	大きい			少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。				<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	この事業は国の補助対象なので、小学校の理科教育の充実には必要です。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	毎年度実施することにより、必要な教材備品が計画的に整備できています。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。				<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	平成17年度より計画的に毎年3校ずつ整備している。21年度は国の補正予算によって目標に近づくことができ、理科教育の質の向上につながっています。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。				<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。				<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。				<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。				<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	国庫補助率が1/2であることから効果的です。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	21年度は国の補正予算もあり、当初の目標以上の整備が達成でき理科教育の充実が図られました。しかし、耐用年数の経過した物の廃棄もあるため、これからも計画的に整備充実を図ります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	この事業を毎年度継続して実施していきます。					引き続き実施します。				
	委員会指摘事項										

阿波市全庁評価シート 平成21年度実施事業対象

PLAN	No.	28	11	基本事務事業名	理科教育振興事業	事務事業名	中学校理科教育振興事業	公的関与	2	シート作成日	平成22年6月15日			
	部局名	教育委員会		課名	学校教育課	主務課長名	前田晋志		シート作成者名	岡本正和				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		1. 人が輝くまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 学校教育の充実			<input type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(1) 学校施設の整備			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		理科教育振興法			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市内の中学校										
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	阿波市内中学校の理科・数学教育の充実に必要な教材議品の整備を行います。									
				今年度										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 理科・数学教育の充実に必要な教材備品の整備を行います。													
	② 国庫補助金の申請を行います。													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	最終目標				
	整備率		整備の充実を図るため		%	目標	25	25	80	100				
						実績	22.6	70						
						目標								
						実績								
						目標								
実績														
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
			平成 20 年度決算	平成 21 年度決算	平成 22 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金	250 千円		2,644 千円		265 千円							
		県支出金	千円		千円		千円							
		地方債	千円		千円		千円							
		その他特定財源	千円		千円		千円							
		一般財源	253 千円		2,809 千円		265 千円							
	計(A)		503 千円		5,453 千円		530 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.009 人	55 千円	0.200 人	1,257 千円	0.030 人	184 千円						
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		558 千円		6,710 千円		714 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	この事業は国の補助対象なので、中学校の理科教育の充実には必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	毎年度実施することにより、必要な教材備品が計画的に整備できています。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	平成17年度より計画的に毎年3校ずつ整備している。21年度は国の補正予算によって目標に近づくことができ、理科教育の質の向上につながっています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	国庫補助率が1/2であることから効果的です。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	21年度は国の補正予算もあり、当初の目的以上の整備が達成でき、理科教育の充実が図られました。しかし、耐用年数の経過した物の廃棄もあるため、これからも計画的に整備充実を図ります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	この事業を毎年度継続して実施していきます。					引き続き実施します。						
	委員会指摘事項												